

反トマホーク通信 No. 7

86.5.15

東京都渋谷区渋谷2-5-9 パル青山502 トマ喰い虫社 ☎03(498)6095

◆核トマホーク搭載艦の本命、戦艦ニュージャージーの日本寄港がいよいよ現実になりそうな気配です。安倍外相は国会答弁でこれまでとうりの非核の急押しをすると述べるにとどまっています。しかし、ニュージャージーが「核」トマホークを積んでいることはもはや疑う余地のない事実であることは今月に掲載した数々の資料や証言が語っている通り

です。入港先は横須賀が有力ですが「母港化」のうわさとともに佐世保も捨てられない。いずれにせよ、これは現地だけの問題ではない。いや、もはや日本全体が「現地」なのです。あらゆるところでニュージャージーは来るな！の声を上げましょう。そしてそれは決して不可能な事ではない。ヨコスカの新倉さんが本紙「主張」で語っているように…

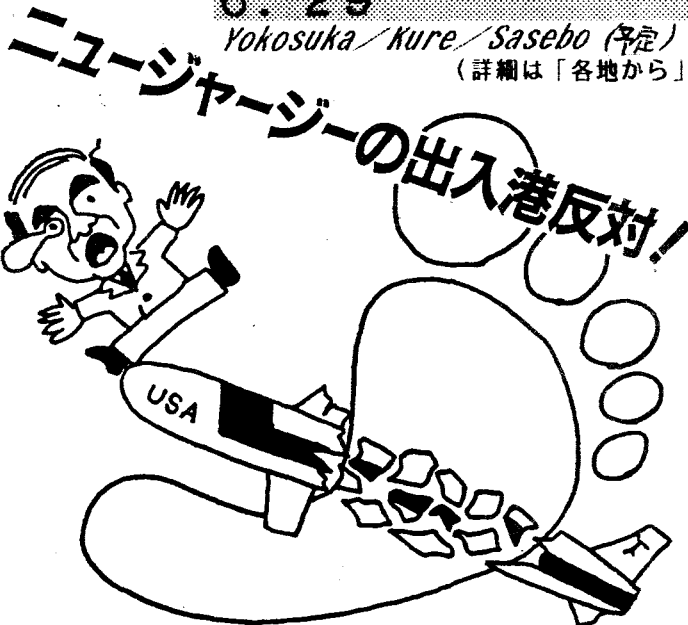
Disarm the Sea Weekend

海を核基地にするな！世界同時行動

6.29

Yokosuka / Kure / Sasebo (予定)

(詳細は「各地から」に)



◆リムパック86に参加する自衛艦に抗議の声を上げながら感じた胸苦しさをいっただいよう表現すればよいでしょうか。トマホークの使用すら想定されるこの演習へと旅立つ2000人の自衛官の姿にこの国の現状が凝縮されている。回を重ねるごとに少なくなっていくマスコミのとりあげかたもまたわたしたちのこころを重くする。

◆原潜の入港 - 4/26
インディアナポリス
5/15 タニーが横須賀へ。

あなたも全国運動の会員に

●維持会員 (月間会費)
団体 1口 2000円
個人 1口 1000円

●参加会員 (月間会費)
団体 1口 1000円
個人 1口 500円

●通信会員
年間2000円

は止まる

資料①

(アイオワ級)

●経歴 一九四二年 建造／四三年 太平洋に配備。戦後退役しモスボール化（ワックスなどによる錆びどめ処理）／五〇年 復役し朝鮮戦争に参加。艦砲射撃を主任務とする。その後再びモスボール化／六八年 ふたたび現役復帰／六九年 退役、モスボール化／八一年 レーガン政権の「六百隻艦隊」構想にそってまたび現役復帰。

●母港 ロングビーチ

●サイズ 二七〇(L)×三三三(W)×一
二(H)「単位 メートル」排水量四万
五千トン(フル装備では五万八千トン)

●最高速度 三五ノット／時

●乗組員数 約千五百人

●火器 主砲四〇六ミリ×九門

●ミサイル
ハーブーン
同十六基

(ジェーン海軍年鑑85〜86)

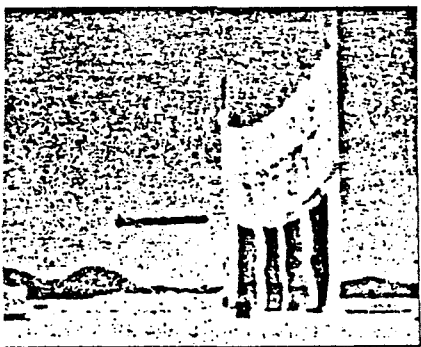
資料 ニュージャージーは
トマホークを
搭載している！

٢٤٢

：ソビエトの巡行ミサイルは米海軍のトマホークにくらべて正確さと威力においてははるかに优越している。トマホークは現在戦艦ニュージャージー（BB-62）および三隻の攻撃型原潜「ギタール」、アトランタ、ボストンに配備されている。

(アジア太平洋ディフェンスフォーラム
84・夏 p5)

八三年五月、南カリフォルニア沖のニュー
 ジャージーから試験された対地攻撃用トマ
 ホークが陸上の標的に命中。初の実験成功
 である。
 (ブローディングス／ネイヴァルレビュー
 84・p161)



In 10 May 1983, the battleship New Jersey (BB-62), while off southern California, became the first surface ship to fire a successful test shot of the land-attack version. Above is a 2nd-attack Tomahawk demonstrating its accuracy after long flight.

め年にも戦艦「コージカール」は日本への寄港を計画していた。ところが政府も、日本政府も、そのことを「正式」に発表しなかったが、「コージカール」はすぐそこまで来ていて、入港は確実視されていた。実際にには、二か国がでの海上封鎖に加わるために、韓国から日本を「スルー」しても太平洋をつっ切ったのはごく当たり前のこと。

このときと同じくのは、東洋の直前、いよいよ来るぞという、水とも、横山・横海會由良やと長洲・神奈川知事は、強名ど入港をおおむねようびとの要請を、外務省に対して行った。

つまり、話になつてしまふが、それなのに、この「要請」について、女中さん考えてみた。もしかし、たゞ

この面をわけていって、ジョーニ・ハービー
カーシーをぐるも掛りがみつか
かもいはい。

連名で「西遊記」前後の五箇年の事
 をおておくれ。リバー・シン・ハーの
 リマ・ハーは「非参」である。この
 ころの共闘は内務省だ。横江さんと
 長洲さんの「共闘」は「非参」とい
 づつ、リバーだからつねに共参といつて
 判断からすると、「非参」の報道に
 もかかわらず「連名」にまで進ん
 だのは、おまげさにいたばひとつ
 ナンだ。ただつて、共参「連名」の
 原動力はつたに何とだったのか。
 西遊記をとおつたわけ。

「……終戦シンガポール・ドムスターフを捕
載した回書の手紙をば、核持ち込みの
強い留置者を持ち去ったこと、渠・カモ

[illegible]

水ないといった空気を、反トマホーの「世論」は作り出していたのだ。

「ニュー・ジャーニー」が日本寄港を中
止したのは、モスクワでアメリカの都
会にやめるものだ（『リウ』）と自治
体の強い意志だ。『読』で「倍外相
かたかなにこついた」という「情勢」
も一方にはあって、この基本的な構
造は、今もかゝってはいない。
かゝらないどころか、あつて自
治体の「非核論」ひとつみても、
土俵は十分ふみかたまつてしまつて
いついてたう。神奈川の自治体に
限った話ではないことは、いまでも
なにごとだ。むしろ「新憲法」から
遠くはなれた自治体が、そして人々
が、「人権」といふもの（『読』）と「自由
だ」。——ついに「我儘」のうへが
二がたりなところ、『読』の「我儘」
は私たちにあらわしてある。

海軍からは、原子力空母「カールビンソン」通常型空母「レインジャー」二個機動部隊に

一方、四月一八日付「読売」によれば、米海軍からは、原子力空母「カールビンソン」通常型空母「レインジャー」二個機動部隊に

四月二八日朝、環太平洋合同演習「リムパック86」に参加する自衛艦が横須賀を出港していった。一八日、海上自衛隊が発表した参加艦船及び兵力は次のとおりである。

■全体指揮官：岩沢 徹

(第二護衛隊群司令・将補)

■派遣人員：約二一四〇名

■派遣艦船：護衛艦「しらゆき」「いそゆき」「はるゆき」(以上第一護衛隊群)横須賀「くらま」「みねゆき」「たちかぜ」(以上第二護衛隊群)佐世保「潜水艦」たかしお

■航空機 P3C八機(一機は五月七日、他は一五日に厚木を出発)

リムパック

—西側最大の一海軍演習—

アオテアロア(NZ)発

英艦隊、日本もパス

●英国艦隊のNZ訪問計画が非核政策のために取止めになったことは前号でお知らせしたとおりだが、同艦隊の寄港予定地からは日本も除外されていることが明らかになった。アオテアロア平和運動のニック・ハーガー氏によれば、同運動が最近英国から入手した寄港予定地は以下の通りである。

*ベネズエラ・米国・カナダ・韓国・タイ・ブルネイ・シンガポール・マレーシア・パプアニューギニア・オーストラリア・ホンコン

直前まで太平洋上で合同演習を行ない、すぐお隣の韓国に寄港するのになぜ日本だけパスするのか？これはやはりニュージランドの「インパクト」のひとつにちがいない。NZへの寄港とりやめが非核政策によるものであることが誰の目にも明らか以上、同じ艦のやがて「非核」をたてまえるとする日本寄港によつてあらたな論争の火種を撒くことを、レーガン氏もサッチャー氏も、そして誰よりも中曾根氏が恐れたのだらう。

ロンギ登言ナカソネ氏を怒らせる？

●ところで、やはりニッキー氏から届けられた現地の朝刊紙「ドミニオン」によれば、当初予定されていたロンギ首相の訪日が中止になった(三月二八日各紙)のは、首相の「朝日」インタビュー(三月四日付)「スクラップ情報」No5が原因とみられている。このインタビューの中で首相は「ところで、閣中の難問は、日本を出て直接にこちらに来る艦が核を持っているらしいときにどうするかだ」と笑いながら「翻っている。このくだりが日本政府の怒りをもって「来日拒否」となったという見方だ。もちろん両国政府とも否定しているが。

このエピソードは、中曾根氏やレーガン氏にとつて「核問題」がいかに拉所であるのかを物語っている。「NZインパクト」はそこに命中している。そしてこのアキレス腱をチョン切るのは私たちの役目だ。(編集部)

資料その④

米下院軍備委員会「調達・核兵器小委員会」におけるトマホークシステムに関する証言 (抜粋)

米海軍合同巡航ミサイル計画局長
S.J.ホステットラー海軍少将 85.3.13

There were no nuclear Tomahawks aboard. At the present time both battleships—Iowa and New Jersey—are carrying [deleted] Tomahawks, [deleted]. We want to know how they hold up under the stress of the environment, in the magazines, but these ships are fully capable of shooting those [deleted] should the need arise.

*米議会議事録の例にもれず「削除」に関わる部分は「削除 (deleted)」である。ここでは、通常型ミサイルしか搭載していなかった「過去」との対比、という文脈からいって「削除」の部分には「核」あるいは「核および通常型の両方の」と記されているとみて間違いない。(編集部 原文は左記)

(略)

ストラットン議員：提督、バイルートで委員会がみたニュージャージーにのっていたトマホーク。あれは一体何だったのですか？ 対艦トマホークですか？ あるいは陸上目標をたたくもんですか？

ホステットラー：議長、ごらんになったニュージャージーが搭載していたのは対艦と対地攻撃非核ミサイルの混合ミサイルでした。当時主として搭載していたのは対艦の種類でしたが、しかし、対地ミサイルも二基搭載していました。

ご記憶かもしれませんが、二年前、私はトマホーク計画を再構築するにあたって、必要な変更をいくつか加えて、計画全体を秩序だてるために、通常型対地攻撃ミサイルの初期作戦能力計画を中止することを決めました。しかし、最初のあの二基の対地攻撃用のものをニュージャージーに保留運搬目的のために搭載することを許されました。これは、初期作戦能力以前の問題でしたが、充分発射は可能でした。

当時は、核トマホークは搭載していませんでした。しかし、現在は、アイオワとニュージャージー両戦艦とも「削除」トマホークを搭載しています「削除」。

われわれは、それらが環境の圧力の下で、マガジンの中でどのように耐えられるかを知りたいのです。

しかし、これらの艦はこれらの「削除」を必要とあらば発射する能力を持っています。

ストラットン議員：それらは、戦艦にだけ搭載されているのですか？ 他の水上艦には搭載されていませんか？

ホステットラー：われわれはメルルに対艦ミサイルの初期作戦能力を行ないました。その艦はすべての種類のトマホークに対し完全に能力を持っています。われわれはメルルを今日対地攻撃兵器の実戦テストのためのテスト艦として使っています。(略)

Japan Times 85.3.23

■米海軍メキシコ湾にトマホーク試射海域を設定

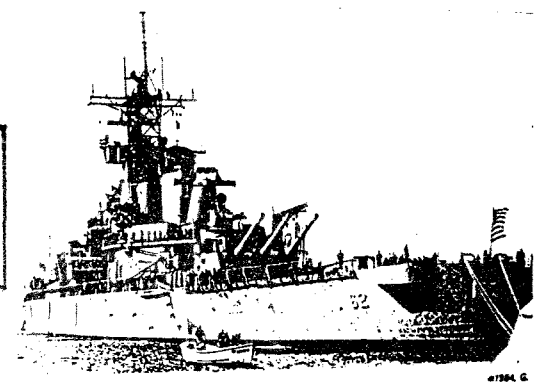
(記事の主な内容は大西洋艦隊によるトマホーク発射テストをメキシコ湾で開始するというものであるがその中に次の注目すべき一節がある。)

(略) 注目/

統合巡航ミサイル局のスポークスマンはつぎのように語った。
—二隻の潜水艦と、三隻の水上艦が核トマホーク搭載承認済みである。三隻の水上艦とは戦艦ニュージャージー、アイオワそして駆逐艦メルルである。

(略)

二隻の大西洋艦隊所屬艦に近い将来トマホークが搭載される予定である。



第7回 全国会議 の報告

4.12~13
ヨコハマ

四月一二、一三の二日間、横浜でひらかれた第七回反トマホーク運動全国会議をかねてレポートしたい。会場はオルタナティブ生活館（生活クラブ生協本部）主催は非核市民宣言運動・ヨコスカ、日韓連帯神奈川民衆会議、神奈川在住反トマ運動会員有志（生活クラブ生協組合員をふくむ）の三者。二日間で百人の参加をえて盛況であった。（スクラブ情報参照）

●三つのユニークな企画

全国会議のつねとして、今回も開催地神奈川の特徴を生かした企画が立てられそれぞれ成果をおさめた。

「ほんとの非核へ神奈川フォーラム」

かながわ非核交流会や市民連帯フジサワ、上瀬谷基地はいらないウドの会、生活クラブ生協などのメンバー有志が準備会をつくり内容を企画、運営した。テーマは、「自治体を

土壌にしていかに非核を現実化するか」非核兵器廃絶宣言を持ち、沖縄につぐ第二の基地県、そしていまやトマホークの実戦配備基地となろうとしている神奈川で、このような議論が正面きつてこの様な顔ぶれで始められたことの意義は大きい。事前の招請に応じて県の渉外部からも二名がオブザーバー参加。自治体との間でのキチンとした核状況認識の共有をベースに、自治体独自の核チェック・入港拒否の行動を、「権限論」におちいらずに求めていくことなどが熱心に語られた。

「上瀬谷基地ツアー」

ウドの会が企画。同じく通信基地に取組む熊本、愛知のメンバーをはじめ二五人が参加。アンテナ群を間近に見上げながら、基地増強計画やOTHレーダーの問題などについて説明を聞く。評論家の海堂新さんもまじえて活発な電波論議も。

「スケルトン・クルーライブ」

スペース・オルタ主催。イギリスONDとしはば行動をとるに彼等の演奏。決して「耳に心地よい」とはいえない音の群れ。それでいて心と体の芯をとらえてはなさないこの力は何だ。感動した。

●ニュージャーシー阻止ハゴー!

「神奈川フォーラム」をさんで約九時間運動方針をみっちり議論。ニュージャーシーをとめることは本気になれば決して不可能ではない。そのためにできるすべてのことを今から始めよう。神奈川からは県内キャラバンや県庁前での座り込みなども表明された。（具体的な方針の多くはこの「通信」の中にある）「トマ食い虫」の編集部からの意欲にみちた提案。SDIや核軍縮交渉への批判的視座の共有（「通信」の果たすべき役割は大きい）など多くの示唆的な提起と討論は積極的な合意を得た。

アジア太平洋キャンペーンから呼掛けられている「海を核基地にする世界同時行動」については六月二十九日横須賀を中心に呉、佐世保を含めた三大海軍基地同時行動の実現を目指す。通信基地を中心とした五月反基地行動を今年も各地で。

最後に、厚木、逗子、三宅島の住民運動への連帯アピールとニュージャーシー寄港への抗議文を参加者全員で採択した。全国会議、次回は八月下旬または九月月上旬に岡山あるいは呉、または京都で。

ワペー

(6ページ)

今回の会議の成功には沢山の縁の下があった。生活クラブ生協のみならず。ウドの会や神奈川民衆会議、ヨコスカをはじめ県下各グループの人々、スペース・オルタスタッフの皆さん、会場で感謝の意を表わす事が出来ませんでした。おそまきながら、ごころうさま。ありがとうございます。

（編集部・神奈川民衆会議 たまき）

「熊本」核でろ安保でろいらんばい熊本の会（〇九八・三四五・五九〇四）など四団体、個人の呼び掛けによる「VLF送信所調査ハイキング」が五月一日行われ。五月二日トマホークの配備を許すな！呉市民の会（〇八二三・七三・四六六〇）が呉市にリムバック反対の申入れ。二八日にはアメ大、防衛庁にも参加中止申入れ文書をおくる。二九に向けてヒロシマや中国地方の労組などとの議論が進行中。「京都」四月二十日京都トマ連（〇七五・二五五・二二六）による第一回ノートマホークデー。四条河原町高島屋前でピラ撤きの後、市民定例デモに参加。第二回は五月一日。四月二八日、リムバック参加艦船の出港にあわせて街頭ピラ撤き。またフランスの核実験に抗議して電報を送る。五月三日、東京サミットに反対するピラ撤きと歩道デモ。十六日には公開講座「基地の島・沖縄の現状」講師に高嶺朝一氏（琉球新報）を招く。「愛知」「五月依佐美行動」に向けた実行委があいち反戦の会、京都トマ連を中心に発足。五月十七日、依佐美基地のある刈谷市内でスライド上映、付近千五百戸に

こんな虫みつけた。



トマ食い虫

B5判32ページ 250円（1号のみ200円）

●最新号

●郵便振替 東京6-136148
（口座名 トマホークの配備を許すな/首都圏運動）

各地から

ピラ入れ。「首都圏」反トマ首都圏運動、非核市民宣言運動ヨコスカ、自主講座など六団体のよびかけによる反リムバック連続行動。演習参加予定の自衛官約五百人に不参加を呼ぶ手紙とアンケートを送るといふ新しいアプローチ。四月二十七日、翌日の出港を前にヨコスカでデモ。四十人。出港当日の二十

法案をつぶそう！5・10全国集会」が開かれた。ソ連の原発事故も焦点にとりあげられた五百四十人が参加。／「6・29国際共同行動」への準備進む（二十八日呼掛け）五月七日に呼掛け入会。二十六日には第一回の実行委員会（問合わせはトマ食い虫社へ）六月二日にはハワイのネルソン・フォスター氏を招いて証言集会。ニュージャーシー寄港阻止に向けてチラシ、リーフレット、絵ハガキを作成中。五千トンクラスの船をチャーターしての「ピースボート」のプランも。「大田（東京）」「五月二・四日、大田共同行動（〇三・七七五・五九二二）主催による三宅島ツアーに二十名参加。現地では寺沢町長との交流も持てた。「横浜」夏の反核ロック・コンサート、上瀬谷基地近くの会場もおさえ準備に拍車。上瀬谷では六月八日に反基地集会。「横須賀」原潜入港時の基地ゲート前での抗議行動が粘り強く続けられている。パンフレット「核は止まる、もしあなたがそう思うなら」自治体戦略を説得力豊かに展開する力作。三五〇円。（問合わせ、注文は非核市民宣言運動ヨコスカ 〇四六八・二五・〇一五七）

NJ入港阻止へ

✕ 横浜で「反トマ」全国会議
4.14 ト.



戦艦ニュージャージー入港反対運動について討議した全国会

な！ 全国運動（梅林弘道代表の第七回全国会議が二十一日の両日、横浜市港北区新横浜、生活クラブ生協「オールドナティブ生活館」で開かれた。福岡、熊本、広島、京都、愛知などから十一人が参加、首都圏を含む延べ約百人が、「核持ちの明らかな戦艦ニュージャーシー」の、八月といわれている入港の阻止に向けて全国的な対運動を繰り広げよ」と今後の活動について話し合った。

十三日午前九時から始まった運動方針についての話し合いは、約四時間半にわたり行われた。ニュージャーシーの入港反に向けあらゆる行動

で呼び掛ける」とで、六月二十九日には横浜駅を中心、三田海岸地区で同時行動を起す、これを確認し合った。

これは、ニュージャーシーを中心、に世界規模で展開されようとしている、海賊船基地化を許さない「反マホーク・アジア太平洋運動」(同月二十七・二十九日、事務局はハワイ)の呼び掛けにたえるもの。

その手始めとして五月ごろ、非核都市宣言を採択している県を含む県内四市町村(西四を中心)に回り、市長や住民に反対のための行動を起す、という呼び掛けの「キャラバン活動」、県庁前で座り込み、六月ともつづきされる衆参調

●「全国会議」記事
は他に、朝日、
毎日(各地方版)

5力国、最大規模に

4.19 神

リムバツク 86

英海軍も初参加

南太平洋の海軍「リムパ
ック86」は五月十八日から四
十五日間の予定で、米、英、
日、カナダ、オーストララ
の五カ国が参加して中東太平
洋で実施されることになって
いるが、海上自衛隊は八日、
その参加規模を発表した。

黒潮艦八隻、対潜哨戒機P
3C八機のほか初めて潜水艦
一隻も参加し、これまでで最
大規模。

また、英海軍が参加するの
も初めてで「リムパック86」
は南太平洋を超えて世界の規
模の大演習となる。

発表によると、海上自衛隊
は「くらま（五二、〇〇）
たちかぜ（三三、二五〇）と
なと武蔵黒八隻、対潜ヘリコ
プター八機からなる「新八
八艦隊」とP3C八機、それ
以外に潜水艦「たかしお（二一、八
五〇）」を派遣する。

黒潮艦と潜水艦の両艦隊は
今月二二日に横須賀を出
発、航空部隊は五月七日と十
五日に分かれて厚木基地を出
発する。

リムパックは米海軍第三艦
隊が率いて一九七一年からス
タートし、ほぼ二年に一回八
ヶ所を中心とした海域で実施

され、この下を由、海上
自衛隊は一九八〇年に初参加
し、これで四回もの参加に
至る。

英海軍からは駆逐艦一隻、
フリゲート艦二隻など六隻が
初めて演習に加わるが、参加
予定だった軽空母イライスト
アス（二六、〇〇〇ト）は四
月一日の出港直後に火事事故
を起し、不参加となり見逃
し。

米国の核搭載艦艇の寄港拒
否を表明したニュージーラン
ドは、今回は参加しない可成
りだ。

非核政策は変えず

NZ首相、石橋氏に言明

【ワシントン二十一日電】
 原博特派員 ニコロランド訪
 問中の社会党の右翼要員は二
 十二日午前十一時（日本時間
 八時）すぎから、国會議事堂内
 の首相執務室でロン首相と約
 四十分間会談し、米国の軍事
 同盟の中で、非核政策の進め方
 を中心に意見交換した。ロン
 首相はニコロランドは米軍
 国の核の傘に入っているわけで
 はなく、その点で日本と立身は

NZ反核法成立なら 安保義務を放棄

米が正式に通告

「ワシントン二十八日ハニ
ヨーク・タイムズ特約 米
務通説者によると、ニュージラン
ド議会が核廃絶禁止法案（核
法案）を可決すれば、米蘭はオ
ーストラリア・ニュージラン
ド・米蘭（A・N・Z）相互安
全保障協約は自動的に機能する
が、ニュージランドに於ける
安全保障義務は、いささか放棄す
ることをニュージランド、オ
ーストラリアに要請するに注
意した、といふ。
一方、オーストラリアの中
心労働党政権は、ニュージラン
ド政府に対して、核廃絶法の成立
を苛めると主張の返り響きがあ
れば、オーストラリア政
府としては、既に核廃絶法の成立
しても、ニュージランドとの
相互安全保障協約する用意は
ない、といふ。

●海は核大国の私物ではない！

核原潜増強を検討

3/30
 藩ソ連の条約違反に対抗
 するか、あるいは他の軍備
 増強計画を開始するに否を
 問ふことだ。
 エデルマン局長は、ソ
 連が一九七一年と七二年の第
 一、二次戦略兵器制限条
 約（SALT-I、II）を（三）

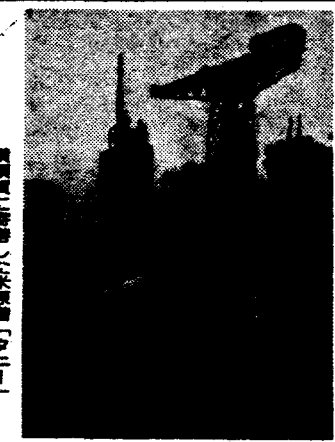
●「インタ-70サイズ」の130円以上から

「これだ、アゲ田舎を語るな！」

[illegible]

6.5.16
米原潜
核疑惑
アベツク寄港へ

米海軍のステーション級
駆逐艦「タリ」(三、六四〇
ト、艦長、H・シモン中
佐ら百三十人乗り組む)が
十五日正午すぎ、米海軍機員
基地十一号バースに入港し
た。休養、補給、維持が目的
で滞在日数は未定。西艦の横
須賀入港は昨年五月以来、一
年ぶり。同艦地へ米海軍の
入港はこれ一週目。
また、外務省から同日、横
須賀市に入った連絡による
と、米海軍のロサンゼルス級
攻撃型駆逐艦「フレマソン」(六、
〇〇〇ト、艦長、A・R・ヒ
ム中佐ら百三十人乗り組む)
が十六日午前十一時ごろ、同



機要員に密着した米原油「タニ」

攻撃隊旗艦「フレマソン」(六、
 ムンゴ、電長A・R・ビー
 ム)中佐は百三十人乗り組む
 が十六日午前十二時ごろ、同
 基地に入港、翌十七日午前十
 時ごろ出港する。同艦は高速
 戦艦ミサイル・トマホークの配
 備予定艦、また、シェーンホ
 船年鑑にもと々二も既に
 配備済みとされており、同艦
 地には十六日、核発熱艦がア
 ベック寄港するようになる。
 一方、横須賀市の横山市長
 と長洲知事はこの日、フレマ
 ソンの寄港通知に対し、核
 速航ミサイル「トマホーク」
 の積載の有無を米政府に確認
 するよう、安倍外相宛てに文
 書で要請した。

●小江抗護船 残念早乙女川

戦後、航空西部隊は五月十八日から六月までの予定で中部太平洋、ハワイ沖で、米海軍の協同、新型ミサイルシステム、演習のエイジス艦などを行ない、対潜、防空、対空、対空などの多彩な訓練を行った。

リムバックの
参加艇が出港

日米英カナダ

[illegible]

●5隻1000000円から 424



■京都↓依佐美反核キャラバン
五月十七日発 北陸、原発立地地
域を歩く。二十四日には名古屋か
ら依佐美まで二十八キロ。現地で
の集会に合流。主催：京都トマ連
〇七五・二五五・一二六一

■依佐美反基地行動 ＊五月二十
四日 「シンポジウム」 愛知県
勤労会館 報告：依佐美基地を攻
める／ＣＩの強化について 講演
：武藤一羊 ＊二十五日 集会と
デモ 一時 双葉公演
〇五二・七六二・五一八

■証言・ニュージャーシーを裁く
証言者：ネルソン・フォスター
大出 俊（予定） 六月二日（月）
六時半 労音会館 主催：首都
圏運動
〇三・四九八・六〇九五

今月の会計報告 (4/30迄)

(収入)	(支出)
- 会費	- 家賃 (4.5月) ￥10,000-
- 維持費 ￥65,000-	- 印刷代 ￥6,120-
- 通信費 ￥8,000-	- コピー事務費 ￥29,235-
- 郵便費 ￥77,000-	- 郵送代 ￥62,640-
- カラオケ ￥5,800-	- 電話代 ￥18,830-
- 雑費 ￥193,178-	- 6.15参加費 ￥3,000-
合計 ￥348,978-	- ホール代 ￥11,000-
(担当: 1/29)	- 宣伝 ￥2,000-
	- 雑費 ￥1,700-
	- 五月19日雑費 ￥59,373-
	￥348,978-

■おつとあぶないニュージャーシ
ーを止める 長谷川きよしコンサ
ート 報告：ネルソン・フォスタ
ー 六月三日六時半 横須賀教育
会館ホール 主催：非核市民宣言
運動ヨコスカ／反トマ草の根署名
〇四六八・二五・〇一五七

■元談じゃないよ！気がつけば核
基地―上瀬谷基地はいらない六月
集会 六月八日（日）一時 生活
クラブ旭センター 歌・館野 公
一 講演・山川曉夫 スライド、公
寸劇など 主催：ウドの会／生活
クラブ生協西部アロツク六月上瀬
谷実行委員会
〇四五・三六三・一一一一
(内線四二五富永)

■ぶっつぶせ中曽根！
6月行動
6月15日(日) 正午
日比谷野音
主催：実行委員会
03-221-7178

■ニモン・テイト（みんなの日付）
6・29 太平洋の人ひとと力を合
せて戦艦ニュージャーシーを止め
よう 六月二十九日（日）正午
：前段コンサート 一時：開会
〇三・四九八・六〇九五
四時：デモ出発 主催：反トマ
ア太平洋運動、北大西洋ネット
ワーク、国内二十八氏よびかけに
よる実行委員会

トマホーク搭載艦が入港したら ハガキ、電報、電話で抗議・要請を

■マンズフィールド駐日米大使
東京都港区赤坂 1-10 米国大使館
03(583)7141

■安倍晋太郎外務大臣
東京都千代田区霞ヶ関 2-2 外務省
03(580)3311

■長洲一二神奈川県知事
横浜市中区日本大通り 1 神奈川県庁
045(201)1111

■横山和夫横須賀市長
横須賀市小川町 11 横須賀市役所
0468(22)4000



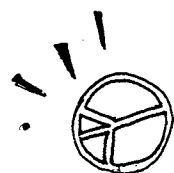
編集後記

またまた発行がおくひてしまいました。
もうめいありません。地域での運動をや
りながらの細かなりのスケジュール。
ひとつ歯車がくるりというなる。また次号は

じょうだんじが
ないよっ



気がつけば...



核基地

上瀬谷基地は いらない。6月集会

こんなこと
をやるよ!

歌 ... 館野 公一さん
元気に反核を歌ってください。いっしょに歌いましょー!

講演... 山川 暁天さん (政治評論家・旭区在住)
「反戦・反核を語る」

劇 ... 地元の人々による手作りの劇。お楽しみに。

スライド上映.. 上瀬谷基地のすべてがわかる!!
初公開!! (制作: ウドの会)

ウドの声 .. あなたの思いを声に!!

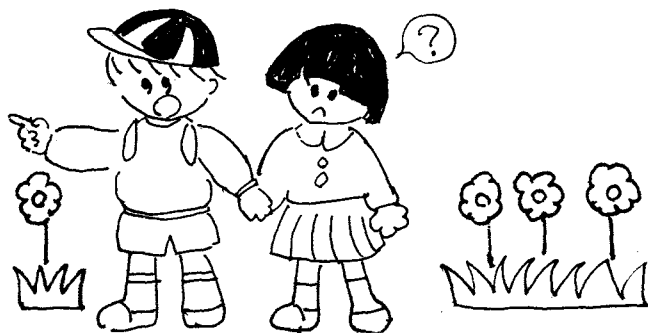
6月8日(日) P.M 1:00~生活クラブ生協旭センター
500円(ドリンク付) TEL 045(365)2511 にて

主催: 上瀬谷基地はいらない・ウドの会 (363)1111
④425

生活クラブ生協西部 ブロック 富永

6月上瀬谷実行委員会

045(364)0740 八村



畑にかこまれた、一見のどかで平和な上瀬谷の風景。
戦闘機が飛びぬけてもない。あるのはただ静かに立ちならぶアンテナ群だけ。
でも本当はここが核戦争のためのとても重要な基地だってことか知らなかった。
核ミサイルは本体だけに役たらず。情報・通信システムがあって始めて使えるものだ。
上瀬谷は受信基地として横須賀の「耳」になっているとともに、西太平洋地域の
情報を全て解析する「目」の役目も果たしている。もちろん、核ミサイル発射命令
もここを通って原潜に伝えられるわけだ。

アメリカの核戦略の中心に、日本や西ヨーロッパを先制核発射攻撃の前進基地
にしようとする「限定核戦争」というものがある。「全面」に対しての「限定」と
いう記だけだと、その意味は報復攻撃を受けても日本は無事だってこと。

僕らの街から核発射の指令がとぶ。僕らの街が標的になる。
あなたは平気でいられますか？

さあ、みんなで声をあげようじゃないか。「上瀬谷基地 一核戦争!!」
そんなものはいらない」と。

会場案内・横浜から相鉄線
鶴ヶ峰下車

